

## □平成 30 年 春の課題作文コンテスト

### 【中学生版】AI 時代の到来を見据えて

※中 1～中 3 共通の題材のためルビを多めに振ってあります。

AI という言葉を耳にしたことはあるだろう。AI とは“Artificial Intelligence”の略で人工知能のことだ。普通のコンピュータと AI は別物と考えた方がいい。普通のコンピュータは<sup>あらかじめ</sup>作られたプログラム通りの処理しか行えない。しかし、AI は自ら学習を繰り返して効率よく対応できるように進化していくのだ。

実はもう<sup>すでに</sup>、AI を搭載した商品やサービスは我々の生活に身近なものとなりつつある。「ルンバ」に代表される家庭用掃除ロボット、「グーグルホーム」に代表される AI スピーカー、中学生<sup>棋士</sup>として話題になった藤井聡太君が<sup>棋譜</sup>研究に利用してきた AI 将棋ソフトなどがそうだ。また、インターネットで調べ物をしようとした時に、断片的な言葉を入力すると欲しい情報が表示される仕組みにも AI は用いられている。

そして今も、AI の研究開発は一層の加速を続けている。例えば、自動車に AI を搭載して自動運転を行う技術は<sup>じっしやうじっけん</sup>実証実験の段階に入った。アメリカでは、試験走行中の事故も発生して問題となっているが、開発はもはや止まらないところまできている。また、香港では、人間と対談も行える人型ロボット「ソフィア」が開発された。「ソフィア」は 2017 年 10 月、ロボットとして初めてサウジアラビアの市民権を取得している。つまり、ロボットが形式的とはいえ、人間扱いされたということなのだ。興味がある人はそれぞれインターネットで検索してみるといい。SF 映画で描かれてきた世界に確実に近づいていることを実感できると思う。

専門家の間では「2045 年には AI が人間の知能を超えることになる。その過程で、今ある仕事の半分は人間の手を離れて AI が<sup>にな</sup>担うようになるだろう」という予測も出てきている。日本では少子高齢化が進み、将来の労働人口減少に歯止めがかからない状態だ。AI を活用すれば、人がやりたがらない仕事や危険な仕事を代わりにやってもらえるという利点がある。その反面、それまで人が担うのが当然であった仕事を AI が行うようになっていき、失業者が増えるという心配もある。実際、今後 AI が担う可能性のある仕事として、スーパーのレジ打ち、銀行やホテルの受付、ビルの清掃、バスやタクシーの運転などが挙げられている。すなわち、これらの仕事に就いている人々は、今後 AI に働く場も給料も両方とも奪われてしまうかもしれないのだ。

今後、私たちは好むと好まざるとにかかわらず、AI と共存していかねばならない。AI 時代を生きていく上で、私たちはどんなことに留意し、また、私たち自身はどんな能力を身につけていくべきかを真剣に考えてみてはどうだろうか。

以上

## 【小学生版】AI 時代がやってきます！

※小4～小6 共通の題材のため文章を簡単にし、ルビも多めに振っています。

AI という言葉を知っていますか。AI とは人工知能じんこうちのうのことです。普通ふつうのコンピュータとは違って、AI は学習をして、より良い仕事ができるように勝手に成長していくのです。

実は、AI が使われている商品やサービスはすでに存在そんざいしています。お掃除ロボット「ルンバ」がその一つです。「ルンバ」は使用を続けていると、部屋の形を覚えてもっとも効率こうりつよく掃除をしてくれるようになるそうです。また、インターネットで調べたいことがあったら、気になる言葉を入力しますよね。そうすると、関係ありそうな情報が出てきます。この仕組みにも AI が用いられているのです。

AI の研究開発けんきゅうかいはつは今も進んでいます。人間が運転するのではなく、AI が自動運転する自動車は実験段階じっけんだんかいに入っています。また、人とおしゃべりができる AI ロボットも誕生たんじょうしています。

専門家せんもんかの間では「これから 10 年から 20 年先には、今は人間がやっている仕事の半分以上を AI がやるようになるだろう。そして、2045 年に AI は人間より頭が良くなるだろう」という予想よそうも出ています。AI が仕事をしてくれれば、人間がやりたくない仕事や危あぶない仕事をやらせることができます。これは人間のためになります。しかし、人間の仕事が減へっていくと、失業しつぎょうする人が増えるという良くないところも出てきてしまいます。

このように AI を利用りようすることで良いところと悪いところがありそうですが、AI の研究や活用が止まることはないでしょう。だから、私たちは将来、AI と一緒いっしょに生きていかなければならないのです。今後こんごどんなことに注意し、私たちはどんな能力のうりょくを身につけていけばいいのかを考えてみましょう。

以上

### 【全学年対象課題】

AI と人間が一緒に生きていく時代が近づいてきています。今後、AI を活用していく上で注意していくべきこととはどんなことか、また、自分自身が AI と共存できる大人になるためにどんな努力をしていけばいいのかを、以下の指示に従って書いてください。

なお、小学生の皆さんは、保護者の方と相談しながら書いても構いません。

- (1) 指定作文用紙に 800 字以内で書くこと。タイトルは不要です。
- (2) 最初に、AI 時代が近づいていることに対する自分自身の印象や感想を書いてください。
- (3) 次に、AI を活用していく上で注意した方がよいと考えることを書いてください。
- (4) 最後に、自分自身が AI と共存できる大人になるためにどんな能力を身につけていきたいのかを書いてください。AI には難しいと思われることを考えながら書くといいでしょう。